

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No.

0603

科目概要記入欄

1. 開設大学	県立広島大学		開催 方法	■対面（広島キャンパス）			
				□オンライン（同時）			
				□その他（ ）			
	正式科目名 副題	地域教養ゼミナール B 「AI 活用入門－企業と学ぶ生成 AI 時代の教養－」			配当年次	2-4 年	
				受入学年	2-4 年		
学問分野	番号	41	名 称	教養（総合科学など）			
3. 担当教員名	新任教員						
4. 単 位 数	2 単位		5. 開講学期	前期集中			
6. 開講期間 曜日・時間	2026 年 8 月 24 日（月）～ 2026 年 8 月 27 日（木）9:30～16:40						
7. 基礎知識の有無	・「基礎知識を必要としない科目」						
8. 募集人数	10 人		9. 選考方法	書類選考			
10. 科目内容・ 授業計画	第 1 回 オリエンテーション：講義の目的と AI 時代の学び方 第 2 回 生成 AI とは何か：仕組み・歴史・活用分野の全体像 第 3 回 生成 AI 基礎演習：「良い問い／悪い問い」比較実験 第 4 回 AI 時代の情報リテラシーと倫理：著作権・データ・フェイク 第 5 回 自動車産業における AI の役割とマツダの挑戦 第 6 回 開発・設計・生産への AI 活用：品質・効率・安全の革新 第 7 回 企画・マーケティング・販売・人事・経理での AI 活用 第 8 回 ワークショップ：「AI で変わる企業活動」を考える 第 9 回 生成 AI 応用演習：課題解決・企画立案 第 10 回 仮想部署別ミニプロジェクト：「AI が変える企業活動」 第 11 回 グループワーク＋マツダ担当者による中間フィードバック 第 12 回 成果発表準備・プレゼン構成づくり 第 13 回 成果発表会（グループごとに AI 活用提案を発表） 第 14 回 大学・マツダ合同講評・質疑応答 第 15 回 総括講義：「AI がもたらす変革と人間の役割」 第 16 回 ふりかえりとレポート作成：AI 活用の意義を言語化する						
11. 試験・評価方法	講義中のワークショップ・演習 60%、仮想プロジェクト発表会 40%を目安として、理解度と受講に関わる積極的な態度を総合的に評価する						
12. 別途負担費用	なし						
13. その他特記事項							
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ				可	☑	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ				可	☑	